

# 亜くろいし 市議会だより



vol. 25  
令和元年7月1日発行



## 新議長あいさつ 工藤 和子

このたび、第20代の議長に就任いたしました工藤和子でございます。

黒石市政による初の女性議長となり、身に余る光栄とともに、責任の重さを感じている次第でございます。

私は、歴代議長、先輩議員の皆さまが作り上げてきた市議会の伝統を守りつつ、身近で市民に開かれた議会をこれまで以上に目指していきます。

また、議会報告会や議会だよりを通して、市民の皆さまからの御意見・御要望に対し謙虚に耳を傾け、ともに考え、ともに歩む、市民参加型の議会をつくっていきたく思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

## 目次

議会の構成……………	8
第1回臨時会概要……………	7
一般質問など……………	4～6
第1回定例会議案審議……………	2～3

# 第1回定例会議案審議

可決された議案の中から

主なものを紹介します。

○平成31年第1回定例会

会期16日間

3月4日～3月19日

○第1回定例会で可決等した議案等

市長提出議案47件中・・・47件  
議員提出議案1件中・・・1件

以上の中から主なものをお知らせします。なお、全ての議案名とその結果は、市議会ホームページでござらんください。

## 平成31年度当初予算の

概要をお知らせします



黒石市一般会計予算額

181億3900万円

一般会計は起立採決の結果、原案のとおり可決されました。その概要は次のとおりです。

○小中学校適正配置に伴う「新設黒石小学校」及び「給食施設の新築工事」、小学校完全給食化に向けた「黒石東小学校給食棟の新築工事」が完了します。

○『自立したまち』を実現するため、各家庭等の資源ごみ回収拠点整備などを行う「ごみ減量化事業」資源化パークアップ事業」及び物流の拠点化・最適化による地域経済の活性化と雇用を図る「黒石-Cロジスティクスクロッシング推進事業」に取り組みます。

○『元気なまち』を実現するため、中心市街地活性化基本計画の主要事業として位置づけている図書館建設について、市民の皆さんの意見を伺いながら検討する「黒石市立図書館建設基本構想・基本計画策定事業」や、外国人観光客の受入態勢と外国人目線で黒石の情報発信を行う「インバウンド観光推進事業」に取り組みます。



○『安心なまち』を実現するため、一人暮らしの高齢者を地区協議会と共同で見守る「高齢者地域見守り事業」を継続実施し、自主防災組織へ防災士資格の習得費用を一部助成し、地域のリーダーの育成事業を行う「防災士養成補助事業」地域の防災リーダーになろう」へも取り組みます。

## 平成31年度新規黒石市重点事業の概要をお知らせします



○「黒石コミュニティファーム事業」

旧農林総合研究センター圃場を活用し、農作物の栽培や収穫を通じて農業に対する理解を深め、食に関する知識を楽しく身に付けてもらう目的として市民農園を開設します。

○「黒石特産果樹ブランド化推進事業」

消費者ニーズに即した品種として期待が高く、高単価が期待できるシャインマスカットの展示圃を設置し、栽培者を募ることで、働く場の提供と高収益農産物の普及拡大を図ります。

○「交流人口増増活性化事業」

活性化計画を策定し、農山漁村の活性化目標を定め、地域間交流の促進による交流人口の増加で、地域の人口や第1次産業の担い手の維持もしくは減少幅の縮小に努めます。また、移住・

交流専用リーフレット、Webサイトを作成し活用します。

○「インバウンド観光推進事業」

国際交流員を任用し、市内受入れ環境整備の加速化と外国人目線での情報発信を行います。

○「黒石温泉郷誘客促進事業」

青森県等と連携しながらインバウンド視点でのブランド構築を目指し、宿泊事業者等へキャッシュレス決済、海外宿泊予約サイト登録支援などを行います。

○「防災士養成補助事業」

「地域の防災リーダーになろう」黒石市自主防災組織育成補助金を拡充し、防災士の養成に係る費用を補助することで、自主防災組織のリーダー育成を促します。

## 副市長の選任について



地方自治法（昭和22年法律第67号）第162条の規定による、黒石市副市長の選任について同意しました。なお、任期は平成31年4月1日から令和5年3月31日までとなります。

住 所 黒石市大町1丁目81番地  
氏 名 有 馬 喜代史  
生年月日 昭和27年3月11日

## 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて



人権擁護委員法（昭和24年法律第139号）第6条第3項の規定による、人権擁護委員の推薦について同意しました。

住 所 黒石市浦町1丁目1番地  
氏 名 工 藤 豊 秀  
生年月日 昭和32年10月31日



# 一般質問

## 7人が市政を問う

第1回定例会では任期中最後の一般質問が行われ、7人の議員が市政について問いました。ここでは、1議員につき2項目程度の質問及び答弁の要旨を質問議員が自ら作成し、掲載しています。ご不明な点は議員に直接お尋ねください。

また議会ホームページでは、会議録の公開を行っております。一般質問の内容はPDFファイルにて御覧いただけます。

携帯電話やスマートフォンで下記QRコードを読み取っていただくと簡単に掲載サイトに接続できます。



三上 廣大 議員  
新政会

一問一答方式

問

当市の除雪対策について。苦情件数とその内容は。

答

要望として多いのは雪山の排雪依頼で、苦情としては寄せ雪、除雪方法などがあり、2月末日の要望及び苦情件数は182件となっております。排雪依頼については、状況を確認したうえで業者に指示し、各工区の雪山を3、4回程度排雪しております。その他の要望や苦情はその都度、土木課職員が現地で確認し、必要に応じて業者、市民に立ち会いをお願いして対応しております。

その他の質問

- ① 中心市街地活性化基本計画について
- ② 市庁舎について
- ③ 市民憲章・市民の歌について



工藤 和子 議員  
黒石市民クラブ

一括方式

問

黒石特産果樹ブランド化推進事業について。所得を得るための作付け面積はどれほどか。

答

高単価が期待できるシャインマスカットは栽培方法によって収穫時期を調整し、管理を省略できます。植栽後、3、4年で収穫が可能となります。成木時の所得は10aあたり約150万円が見込めます。

問

管理を委託している津軽伝承工芸館の管理について行政の指導はきちんと行っているのか。

答

管理が行き届いていないのは市としても把握しています。指定管理者にその都度指示しています。今後は具体的な改善策を協議し、環境整備向上を図ります。





大溝 雅昭 議員  
自民・公明クラブ

一問一答方式

問 市が考える図書館像とは。市立図書館と既存施設の市民文化会館、スポーツ交流センターとの連携を考えた計画が必要では。

答 学びのための図書館、中心市街地活性化につながる憩いと賑わいのための図書館、コミュニティを維持する市民の力を育むための図書館等が考えられます。これから策定する基本構想・計画の中で市民の意見を伺いながら検討します。

問 町内会、子ども会、婦人会、老人クラブなどの地域団体の現状は。

答 いずれの団体も大きな問題は会員が減ってきていることです。団体の魅力を発信することで加入したいと思える工夫をしたいと考えています。多くの人が加入する体制づくりを、地区と意見交換を継続しながら進めていきます。



高橋美紀子 議員  
高 佑 会

一問一答方式

問 農林水産省の有機農業と地域振興を考える自治体ネットワーク構築について、当市の参加は。

答 当市においても、今後ますます重要視される食の安全・安心への取り組みや自然栽培をはじめとする有機農業を実践している農業者等を支援すべく、参加する予定で検討しております。

その他の質問

- ① 小中学校適正配置前後の管理費、新たにかかる経費および地域の行事や下校後について
- ② 市立図書館整備に係る今後のスケジュール・あり方・建設場所について
- ③ 農業を活性化するための所得向上施策や農業粗生産額について



工藤 俊広 議員  
自民・公明クラブ

一問一答方式

問 高齢者見守り事業における今後の課題と取り組みについて。

答 人材不足が今後の課題となると考えます。また、見守る方の顕彰などを検討課題としていきます。

問 コミュニティビジネスの今後の事業展開について。

答 ゴミのリサイクル、除雪作業の委託やコミュニティバスの運行等を提案、地区協議会と協議してまいります。先進事例を参考に具体的な方法を示して、本格導入に向けて進めてまいります。





工藤 禎子 議員

日本共産党

一問一答方式

問

除雪対策について。歩道や通学路の確保、高齢者、障がい者世帯等の寄せ雪対策を。

答

幅員の狭い歩道、歩道がない路線等についても道路状況に合わせて路肩拡幅除雪を行い、安心安全な歩行者空間の確保に努めてまいりたいと考えております。

また、高齢者世帯等除雪サービス事業等も実施しておりますが、担い手不足が問題化しており行政だけでの取り組みでは限界があることから、黒石力の活用も必要です。今後、関係課より地区協議会等と協議していきたいと考えております。

その他の質問

- ① 旧大黒デパートにおける跡地利用の考え方について
- ② 市立図書館整備における建設場所、あり方について
- ③ 指定管理者制度における当市の考え方、制度の運用について



中田 博文 議員

自民・公明クラブ

一問一答方式

問

ふるさと納税の現状は。

答

平成31年2月末現在で2413件6472万円となっており、平成29年度の8倍となっております。返礼品としては青天の霹靂とりんどジュース、紳士イーजीオーダースーツが人気となっております。寄付金は児童福祉の充実のためのも医療給付事業や障がい者福祉の手話言語普及事業、農業振興のため、りんご防風ネット助成事業などに使われています。

成人式について。

答

令和2年1月はスポカルイン黒石での開催を検討しています。これは以前より商工会議所から要望のあったものですが、実施に必要な運営スタッフの協力をいただけるとい回答があったことから計画を立てたものです。



全国市議会議長会表彰



✳ 正副議長8年在位特別表彰

北山 一衛 議員

✳ 在職40年特別表彰

村上 隆昭 議員

✳ 在職20年特別表彰

工藤 和子 議員

後藤 秀憲 議員

佐々木 隆 議員

北山 一衛 議員

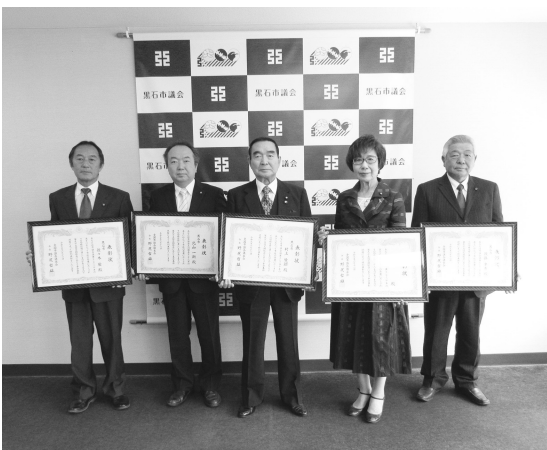


青森県市議会議長会感謝状



✳ 感謝状

北山 一衛 議員



# 第1回臨時会議案審議

可決された議案の中から

主なものを紹介します。

○令和元年第1回臨時会

会期1日間 5月23日

○第1回臨時会で承認等した議案等

市長提出議案15件中・・・15件

本臨時会では議会の人事として、まず議長の選挙が行われ、議長に工藤和子議員が選出されました。その後、議長の議事進行のもと、副議長に今大介議員が選出。また、その他の議会の人事が決定されましたが、そのうち議会に設置された各委員会の概要並びに委員長、副委員長、一部組合等に選出された議員の詳細を紹介します。

## 監査委員の選任について

議員のうちから選任する監査委員の選任について同意しました。任期は令和5年4月30日までとなります。

住 所 黒石市大字南中野字家岸30番地  
氏 名 黒石 ナナ子  
生年月日 昭和23年2月18日

## 固定資産評価審査委員会委員の選任について

固定資産評価審査委員会委員の辞職に伴い、補欠の委員を選任したことに對する承認について提案があったことから、議会で審議のうえ承認しました。

住 所 黒石市大字温湯字上川原15番地25  
氏 名 佐藤 徳 幸  
生年月日 昭和26年4月28日

### 津軽広域連合議会

議 員 大溝 雅昭  
// 村上 隆昭

### 黒石地区清掃施設組合議会

議 員 大平 陽子  
// 工藤 俊広

### 弘前地区消防事務組合議会

議 員 三上 廣大  
// 大久保朝泰

### 民生福祉常任委員会

委員 長 三上 廣大  
副委員 長 大平 陽子  
委 員 工藤 俊広  
// 北山 一衛  
// 村上 啓二

### 議会だより編集特別委員会

委員 長 今 大介  
副委員 長 三上 廣大  
委 員 大平 陽子  
// 黒石ナナ子  
// 大溝 雅昭  
// 工藤 禎子

### 経済建設常任委員会

委員 長 佐々木 隆  
副委員 長 今 大介  
委 員 大溝 雅昭  
// 中田 博文  
// 村上 隆昭

### 議会改革推進特別委員会

委員 長 佐々木 隆  
副委員 長 今 大介  
委 員 大平 陽子  
// 工藤 俊広  
// 工藤 禎子  
// 中田 博文

### 総務教育常任委員会

委員 長 工藤 和行  
副委員 長 後藤 秀憲  
委 員 黒石ナナ子  
// 大久保朝泰  
// 工藤 和子  
// 工藤 禎子

### 議会運営委員会

委員 長 工藤 和行  
副委員 長 三上 廣大  
委 員 大平 陽子  
// 工藤 俊広  
// 北山 一衛  
// 後藤 秀憲



# 議会の構成

(議員の任期：令和元年5月1日～令和5年4月30日)



くどう かずこ  
工藤 和子  
議長



こん だいすけ  
今 大介  
副議長

## 新自民・公明クラブ



なかた ひろふみ  
中田 博文  
会長  
(境松1)



きたやま かずゆき  
北山 一衛  
副会長  
(浅瀬石8)



おおくぼ ともやす  
大久保朝泰  
幹事長  
(三島2)



くろいし ななこ  
黒石ナナ子  
会計  
(南中野)



くどう としひろ  
工藤 俊広  
(岩木町)



おおみやま まさあき  
大溝 雅昭  
(元 町)

## 黒石自民クラブ



むらかみ けいじ  
村上 啓二  
会長  
(派立子)



くどう かずゆき  
工藤 和行  
幹事長  
(追子野木3)



こん だいすけ  
今 大介  
会計  
(袋)



むらかみ たかあき  
村上 隆昭  
(浅瀬石4)



くどう かずこ  
工藤 和子  
(派 村)



おおだいら ようこ  
大平 陽子  
(高館2)

## 黒石市民倶楽部



ささき ゆたか  
佐々木 隆  
会長  
(浦町2)



みかみ こうだい  
三上 廣大  
幹事長  
(旭 町)



ごとう ひでのり  
後藤 秀憲  
会計  
(高賀野2)

## 日本共産党



くどう ていこ  
工藤 禎子  
(二双子)



5月21日付で政府より令和に改元後初めての春の叙勲受章者が発表され、齋藤直文元市議会議長に旭日双光章(地方自治功労)が贈られました。齋藤直文氏は平成7年から平成23年までの16年にわたり市議会議員を務め、平成15年から平成23年までは市議会議長として議会運営等に尽力されました。

## 令和初、春の叙勲に 齋藤直文氏



## 編集 後記

4月の改選を受け、新たなメンバーで委員会がスタートしました。例年であれば、6月に発行する「議会だより」ですが、改選に伴う各委員会の組織会後、編集委員会を開催し内容を審議したため、4年前と同様に7月発行となりました。限られた紙面の中で、議会活動の様子をよりわかりやすく、より見やすくお届け出来るよう目指してまいりますので、ご意見、ご要望等ありましたらお聞かせください。これからの2年間の任期よろしくお祈いします。(今 大介)